



きりんぐみだより

2019年度 8月号

尚徳福祉会 生麦保育園

いよいよ、暑い夏がやってきます。日差しのまぶしい季節になり、園庭は水遊びやしゃぼん玉遊びをしたり、色々な虫を見つけたりと、大はしゃぎする子どもたちの姿が見られます。また、畑に植えたきゅうりも大きく実ったので収穫をし、給食の方に調理していただきました。給食の時間にきゅうりが出てくると『これ育てたきゅうりだね』『いい匂いがするね』とマヨネーズをつけて美味しく頂きました。これからは、夏ならではの遊びを十分に満喫していきたいと思います。



☆そら豆・枝豆の皮むき☆

そら豆と枝豆の皮むきのことを伝えると『そらまめってなに?』と質問攻めに。

子どもたちは早速、図鑑で調べそら豆の正体がわかると『そら豆と枝豆って似ているね』と話していました。

目の前にそら豆がくると『大きくて、硬いね』と感想。中に入っている豆を一生懸命取っていました。なかなか取れなく苦戦していましたが、コツを伝えると『とれたー』と大喜び。取った豆を一つ一つ数え、また手に残っていたそら豆の匂いを嗅いで『いいにおいー』と貴重な体験ができました。



☆どろんこ遊び☆

なかなか天候に恵まれずどろんこ遊びができませんでしたが、晴れた日にどろんこ遊びをすることを伝えると『どろんこするの?やったー』『急いで準備しないと』と子どもたちは大喜び。しかし、どろんこ遊びが始まると、子どもたちは恐る恐る水たまりに入っていました。保育者が水たまりで横になり泥をバシャバシャさせると『面白そう、一緒にする』と次々にバシャバシャして楽しんでいました。泥を顔や手足につけて『おばけだぞー』と子ども同士で顔を見せ合っていました。引き続きチェック表への記入と、どろんこをしない日でもシャワーをすることもありますので、洋服、タオルの準備よろしくお願い致します。

☆ダンボールで何を作ろうかな?☆

ダンボールを使って色々な作品を作るのがブームになっています。折り紙・クレヨン・マジック・カラーボール・セロハンテープなど予め用意をすると、子どもたちは『何を作ろうかな?』と皆で考えています。相談した結果、ダンボール温泉・ダンボールの家を作ることに。ダンボール温泉はボールをお湯に見立て、ダンボールの家は周りにマジックで模様をつけたり、折り紙を貼ったりして完成です。途中、保育者がダンボールで変装して保育室に入ってくると『かいじゅうだー』と周りにあるボールを拾って嬉しそうに投げていました。片付けの時間になると『もっとあそびたいー』と言うくらいダンボール遊びを楽しんでいました。



☆高砂会☆

高砂会のおじいちゃん、おばあちゃんから伝承遊びを教わりました。紙風船が大人気で息を吹いて紙風船が膨らむと『すごーい』と歓声があがりました。お友だちとペアになり『いくよ』『それー』と楽しそうでした。けん玉やコマなど普段なかなか遊ばない玩具なので子どもたちは夢中で遊んでいました。翌日も『コマ・けん玉やりたい』と少しブームになっています。

☆ありがとう・どういたしまして☆

きりん組になり挨拶がしっかりできるようになってきました。『ありがとう、どういたしまして』が言えるようになり『ありがとうと言われるとどんな気持ち?』と聞くと『嬉しい』と口々に返事が返ってきます。ありがとうと言われた時の心地良さを感じているようです。